



# くらすだより

きらら保育園 ぱんだ・そう・きりん組  
令和6年11月1日発行

肌寒い季節となりました。朝晩の冷え込みから晩秋の訪れを感じます。そんな寒さにも負けずに、毎日元気いっぱい遊んでいる子どもたちですが、先月の運動会以降、何事にも「挑戦してみる」ということに積極的になったように感じます。運動会の練習では、平均台や缶ポックリなど、初めてのことに挑戦し、何度も何度も練習してきた子どもたち。運動会当日に初めて保育者の補助なしでやり遂げることができた子どももおり、運動会を通して【まずは何でも挑戦してみる】や【あきらめない気持ちを持つ大切さ】を子どもたちなりに感じ、学ぶことができたのではないかと思います。一層凛々しくなったようにも感じる子どもたちの表情から、これからもたくさんの方にチャレンジし、心も身体も大きくなっていく期待感がふくらんでいきます☆



11月5日生まれ

きらちゃん

6歳のお誕生日  
おめでとう♡

## Happy Halloween Trick or Treat

子どもたちがずっと楽しみにしていたハロウィンでは、運動会に引き続きピクミンに変身しました🍷手作りのジャック・オー・ランタンのお菓子バッグを持ち、「トリックオアトリート！」の合言葉でお菓子をもらって、大町のお店屋さんやきららのおじいちゃんおばあちゃんたちとの交流を楽しむことができました🎵🎶



仕出しのせきや様にて



ダンスを披露したよ！

## お米を食べられるようになるまで を学びました🍷

9月にきりん組さんが田んぼの稲刈りをしてきた稲と、春にみんなでバケツに植えた稲の精米作業を体験しました。昔ながらの方法で、脱穀→粳摺り→精米の全ての工程を手作業で行いました。稲の状態では、いつも食べているご飯と同じものだというピンときていない様子の子もたちも、粳摺りを終え、お米の形が見えてくると、「美味しそうなお米！」「もう食べられる？」と自分たちがよく知っているご飯であることを実感している様子でした。

精米の方法を説明してもらい、興味津々👀



**脱穀** 牛乳パックを押さえながら稲を引っ張るのが難しい…



**粳摺り** すり鉢とボールを使ってコロコロごりごり…。お友だちにすり鉢を押さえてもらって協力します！



**精米** ボトルにお米を入れてすりこぎ棒でひたすらトントン。強すぎず、弱すぎず…根気のいる作業です🔥

どの工程もなかなか力のいる作業で、「疲れたよ～」という声も聞かれましたが、同時に稲を収穫し、おいしく食べられるご飯になるまで、こんなにも大変な作業があるということを知り、子どもたち自身が体験したことで、より一層美味しく感じたり、「作ってくれてありがとう」の気持ちを持って食べたりすることに繋がったように感じました。

後日、収穫したお米を使って、しお・さけ・たらこの3種おにぎりを作り、小さいお友だちやきららアーバンパレスで働く職員さんたちにもおすそ分けをしました。手作りのお金を準備し、【おにぎり屋さん】にも挑戦しましたよ🍷🌟

**おにぎり作り**  
お米を研いで、ふっくらごはんをにぎにぎにぎ



**おにぎり屋さん**  
100円です！ありがとうございました！

